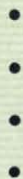


STRATOCASTER

'57 Vintage Stratocaster



'62 Vintage Stratocaster



1950年、フェンダーはギター史上最も画期的、かつ輝かしいプロジェクトに着手しました。ストラトキャスターの開発、それは当時、不完全ながらもシーンにおいては1つの流行として、ギターにとって標準に装備されるべきシステムとなりつつあったピブラートユニットをフェンダーならではの、あらゆる点において画期的で、完全なものにすることからはじまりました。そして数々の難点を克服しながらもごく短期間に完成させたユニットこそ世に名高い“シンクロナイズド・トレモロ”であり、今なお他の追随を許さぬほどの機能性と斬新さを持ち続け、初めてにして頂点を極めたとさえ表現されました。さらに人間工学から割り出されたと思わせる程プレイヤーにとって理想的なコンターボディやコントロール、ジャックをはじめとしたハードウェアレイアウト、またソリッドボディのギターとしては世界初の3ピックアップシステム等、すべてに発明品と称されるほどの画期的なギターとしてストラトキャスターは誕生しました。

1954年のファースト・オリジナル・イッシュから以来今日まで40年に及ぼんとする長い歴史の中で常に“別格”の扱いを受け、世界的規模で数えきれぬほどの伝説を生み、語り継がれたギターはストラトキャスターを置いて他にはありません。そして今日、ヴィンテージラインのストラトキャスターは、オリジナルスペックが安定したメイプルネックの'57モデルとローズウッドフレットボードに変更され新たなトーンニュアンスを実現した'62モデルの2機種で、その偉大さを証明しています。

Pickups

3 Vintage singlecoil

Controls

1 Volume, 1 Neck Tone,
1 Middle Tone

Pickup Selector

3 position (Convertible to
5 position)

Scale Length

25.5" (647.7mm)

Fretboard

Maple ('57), Rosewood ('62)

Frets

21 Vintage style

Radius

7.25" (184.2mm)

Tremolo

Vintage style Synchronized

Body Material

Alder

Colors

803, 806, 808, 809, 840,
841 ('57)
800, 806, 808, 809, 840,
841 ('62)

